

# 慢性硬膜下血腫手術を受ける患者様へ(入院時にこの用紙をご持参下さい)

日付	/	/	/	/	/			
経過	入院から手術まで		手術当日		術後1日	術後2～5日	術後6日(退院日)	
治療	・入院の説明や医師から手術についての説明があります。 ・手術着への着替えや入れ歯、貴金属類を外します。 ・患者様の準備、手術室の準備が整ったら手術室へ向かいます。 ・患者様が手術中、ご家族は病棟ロビーか病室でお待ち下さい。		 点滴を行います。 ドレーンという管が頭に入ります		 痛みや吐気、トイレなど何かあれば我慢せずに看護師を呼んで下さい。	 点滴を行います		傷の抜糸をします
処置					CT撮影、医師の診察後、頭のドレーン(管)を抜きます。			
検査	採血、CT、心電図、X線検査を行います 	帰宅したら頭部X線撮影します 			採血とCT撮影をします 		頭部CT、採血検査があります 	
活動	車椅子またはストレッチャーで移動します 	術後、ベッド上安静です 看護師が車椅子介助をします (頭に管が入っているため一人では動けません) 		ドレーン(管)抜去後は看護師付き添いのもと歩行できます		リハビリを行います。 歩行時は看護師が付き添い歩行を行います 		
食事	 入院後からは禁食となります				 食事が食べられます(手術翌日昼から開始されます)			
清潔	 手術直前や手術当日の入浴は行えません 暖かいタオルで身体を拭く事ができます				 温かいタオルで体を拭きます	 シャワー浴ができます (シャンプーができます。消毒の必要はありません)		
排泄	安全な方法でトイレまで移動します 	基本的にはベッド上安静になりますが 看護師付き添いのもと車椅子でのトイレ移動は可能です。		 管が抜けた後は歩行でトイレに行けます 歩行が不安定な場合は看護師が付き添います				
説明・指導	入院診療計画書の説明があります 手術の同意書を提出して下さい 		医師より手術後の説明があります 看護師より入院生活について説明があります 		 症状に合わせて退院日が決まります		医師より退院前の説明があります	
観察	 入院時と手術前に検温を行います 		手術終了後に検温をします。 その後は患者様の状態に合わせて検温を行います		朝・昼・夕に検温を行います		適宜、検温を行います 	退院後の生活について説明があります

注) 病名・診療内容および入院期間については現時点で考えられるものであり、状況に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたらお尋ねください

作成日: 2014.10.23  
 改訂日: 2014.10.23  
 改訂日: 2018.3.23

改訂日: 2018年6月21日  
 改訂日: 2020年8月20日

横浜南共済病院